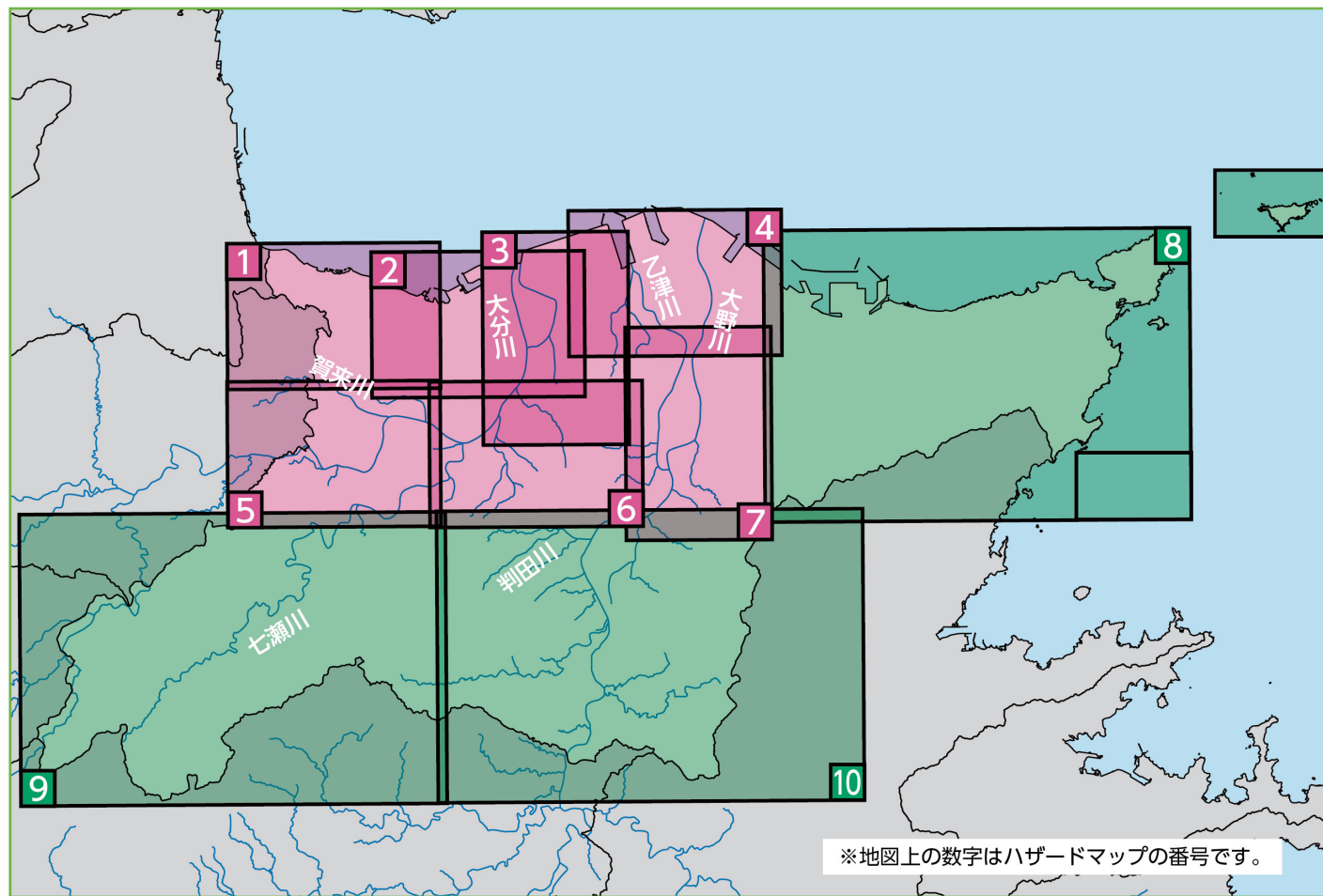


洪水ハザードマップ 全体図



洪水から命を守る防災ツールを活用しよう

●おおいた洪水ハザードマップアプリ

防災情報をリアルに可視化! スマートフォン専用防災ツール

災害シミュレーション結果とGPS機能を連動させ、スマートフォン内蔵カメラで撮影された実写の映像に、現在地の防災情報を合成・表示することができるアプリです。
詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。

その場で
表示できる!
便利ツール



●水害監視カメラを設置しています

突発的な大雨や、道路冠水に対応するため大分市ホームページやYouTube、ケーブルテレビでリアルタイムな映像を配信しています。

カメラ映像の公開

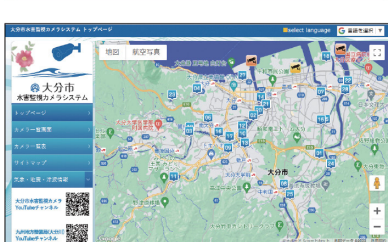
YouTube[大分市水害監視カメラ]チャンネル



<https://www.youtube.com/c/bousaioitacity>



大分市水害監視カメラホームページ



<https://bousai-oitacity.jp/>



ケーブルテレビ放送(災害時のみ)



大分市内26か所に設置してある水害監視カメラ

ハザードマップを見る

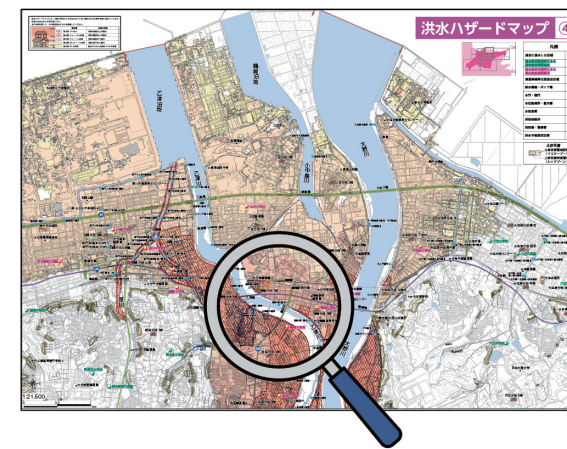
ハザードマップでは、洪水で浸水するおそれが高い区域を着色しています。浸水の深さを知って、状況に応じた避難を考えましょう。なお、着色されていないところでも災害が起こるおそれがあります

あなたの居場所の
浸水は何m?

私の自宅は

m

自分や大切な人たちがいる居場所に想定される浸水の深さを洪水ハザードマップで確認しましょう。



家屋倒壊等氾濫想定区域

河川沿いは要注意!

堤防が削られる(河岸侵食)、または水深・流速(氾濫流)により建物の倒壊が想定される区域



想定される浸水の深さ

10m以上 2階屋根以上が浸水

5m以上



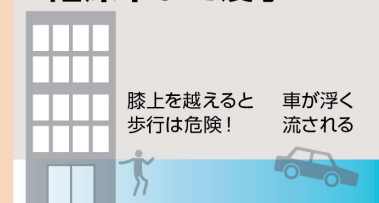
2階屋根まで浸水

3~5m



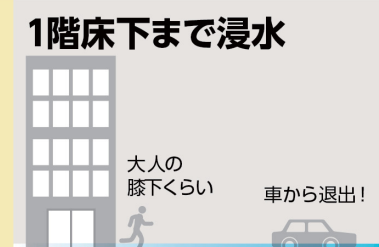
2階床下まで浸水

0.5~3m



1階床下まで浸水

0.5m未満



浸水想定区域外でも、道路の冠水や内水氾濫が発生する可能性があるの
で注意しましょう。

洪水ハザードマップ全体図/ハザードマップを見る

ハザードマップ